

令和7年度 事業報告書

社会福祉法人ゆきわり会

事業種別	幼保連携型認定こども園・一時預かり事業
事業所名	SHINJO

目 次

項 目	ページ
事業総評	1
教育・保育の運営方針 フロー図	2
目的及び運営方針 教育方針	3
教育及び保育の中期運営方針	4～5
短期目標に関わる取り組み	6
経営する事業	7
施設詳細	8
クラス編成	8
年間行事	9
健康管理	9
衛生管理	10
栄養管理	10
職員の処遇	10～12
健康管理	13
研修計画	13
災害対策	13
地域社会との連携推進	14
内部研修 外部研修	15
リスク管理状況	16
令和7年度 年間行事表	17
アンケート集計結果	18～19
令和7年度保育教諭の自己点検評価	20～22

1. 令和7年度事業総評

令和7年度3月末日現在、園児数122名(1号認定12名、2・3号認定110名)となり

FIVEROOM25名、FOURROOM20名、THREEROOM20名、TWOROOM21名、ONEROOM16名、ZEROROOM20名になった。

健康面では4月にウイルス性胃腸炎が流行。12月と2月にインフルエンザウイルスが流行し罹患する園児が多数いた。また、数年ぶりに水痘に罹患する園児もいたが流行とはならなかった。

学習面では今まで、FIVEROOMのみ学研エデュケーショナルの『まなびタイム』を年24回おこなってきたが、本年よりFOURROOM(年24回)行うことになった。椅子の座り方、鉛筆の持ち方、“あいうえお”“数字”などFOURROOMの子ども達が興味をもつ題材で行っていた。

行事面では、今年度初めてFIVEROOMの子どもたちが、『ゆきわり荘の夏祭り』や、『西部市民センター祭』で踊りを披露し『地域ねぶた』では新城生協裏から西部市民センターまで“ねぶた”と共に歩いた後、西部市民センター前の広場で踊りを披露した。園外での行事であったため保護者の方の協力が必要であったが保護者の方々自身も楽しみにしてくれ、積極的に協力していただくことができた。また、保護者と園児とで楽しんでいただきたく今年度も“エンジョイ・サマー・フェスティバル”や“おやこえんそく”そして食育の一貫としてFIVEROOMは青森市食生活改善推進委員会の方による『食育クッキング』を行い参加した保護者の方には積極的にクッキングの手伝いもしていただき好評だった。節分ではFIVEROOMとFOURROOMの子ども達が鬼になる保育教諭を決めるなど新しい企画も行った。

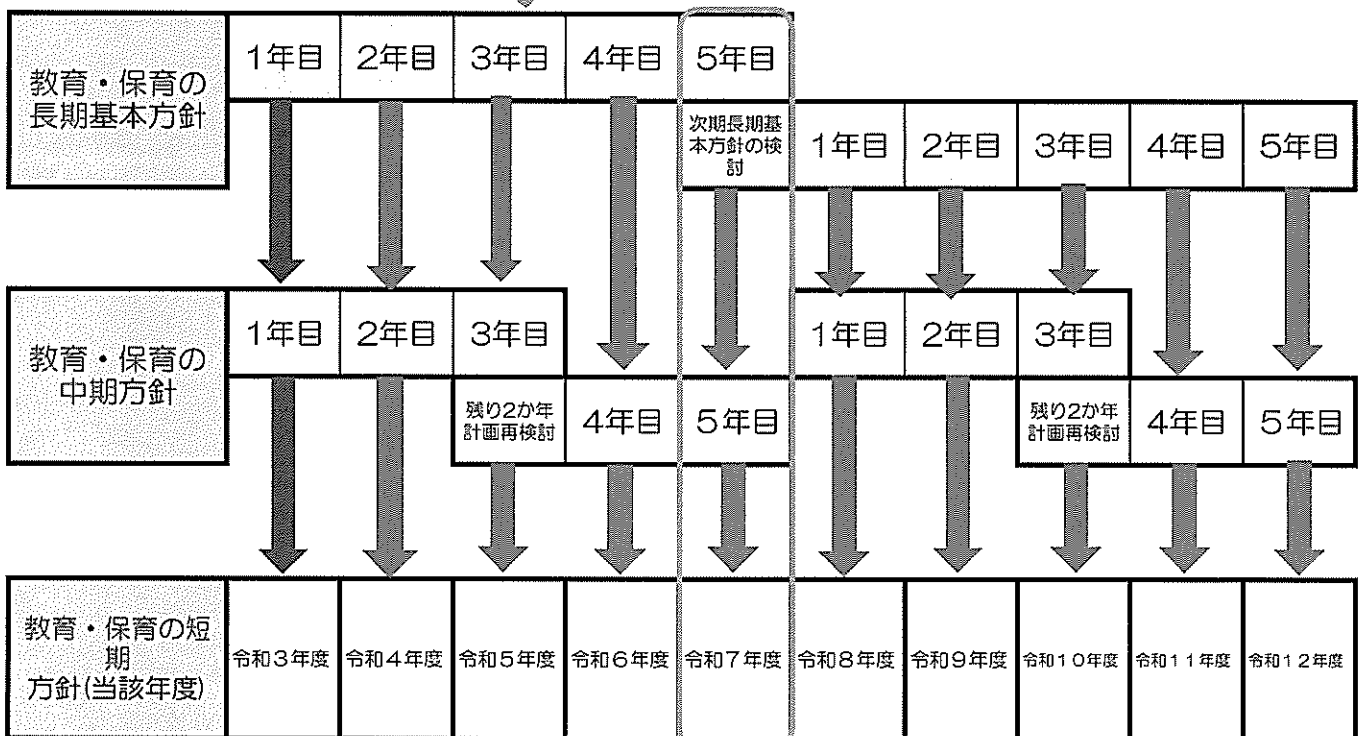
園児の発達に関して保護者と面談し子ども達がより良く成長していくことができるよう園での様子、家庭での姿を伝え合っていた。その中で、発達相談事業所による保育所等訪問事業により相談員の方が相談事業所を利用している園児の園での姿を見学に来訪し保護者や保育教諭とも話し合い、支援についての共通理解をしていた。さらに、近隣の小学校教員がFIVEROOMの子ども達の活動を参観し、FIVEROOMの園児も小学校に行くなど、小学校との連携もより深まった。

令和8年度も保護者と子ども中心にいろんな事を話し合える関係性をさらに構築し、子どもの事への理解・協力し合えるように進めていきたいと思う。

社会福祉法人ゆきわり会「教育及び保育」の運営方針

当法人は、下記のとおり「法人理念」に基づく「教育及び保育の基本理念」を具体的に掲げ、教育及び保育の維持・向上を図るため「長期方針(5ヵ年)」、「中期方針(3ヵ年)」を定め、具体的に達成するべく「短期教育及び保育目標(方針)」を認定こども園SHINJOに策定しております。 ※詳細、以下「短期教育及び保育目標」のとおり。

法人理念	命を守る	ハピネス	スマイル
	↓	↓	↓
教育・保育の基本理念	1.安全・安心な教育及び保育	2.満足のいく教育及び保育	3.楽しいと思える教育及び保育
	SHINJOを利用する園児及び保護者にとって、SHINJOは生命・身体の安全と権利が擁護され、安心して利用できる教育及び保育の提供に努めます。	SHINJOは保護者とともに、園児の個性や特性に配慮し、人格を尊重しながら満足感を与える教育及び保育の提供に努めます。	SHINJOを利用する園児の生きる力の基礎を育成するための教育の基礎を培うとともに、楽しく笑顔があふれるような教育及び保育の提供に努めます。



教育及び保育の「運営方針」

教育及び保育の基本理念（標語）

1、安全・安心な教育及び保育（園児の命を守る）

- SHINJOを利用する園児及び保護者にとって、SHINJOは生命・身体の安全と権利が擁護され、安心して利用できる教育及び保育の提供に努めます。

2、満足のいく教育及び保育（園児にハピネスを）

- SHINJOは保護者とともに、園児の個性や特性に配慮し、人格を尊重しながら満足感を与える教育及び保育の提供に努めます。

3、楽しいと思える教育及び保育（スマイル）

- SHINJOを利用する園児の生きる力の基礎を育成するための教育の基礎を培うとともに、楽しく笑顔があふれるような教育及び保育の提供に努めます。

教育及び保育の長期基本方針（令和3年度～令和7年度）

1、事故ゼロに向けた取組の実施

- SHINJOでの事故防止対策に力を入れ、事故ゼロを目指し園児及び保護者が安心して利用できる園づくりを目指します。

2、園児と保護者の満足度の向上を図る

- 園に対する苦情件数ゼロを目指し、満足感あふれる園づくりと喜ばれる教育及び保育の提供に努めます。

3、楽しいと思える活動を提供する

- 地域民と同じ文化圏に暮らす中で、園児や保護者が喜びや充実感・達成感を味わい、自ら成長を感じ取れるような教育及び保育を提供していきます。

1、安心・安全な教育及び保育の取組

- ① 事故防止による安全の確保
 - ・ リスクマネジメント意識の高揚
 - ・ ヒヤリハットによる事故の未然防止
 - ・ リスクマネジャーの養成
 - ・ 重大事故防止
- ② 環境及び衛生管理の取組
 - ・ 定期的な安全点検の実施
 - ・ 安全点検チェックリストの活用
 - ・ 職員の衛生知識の向上と対応手順の周知徹底
 - ・ 食中毒予防と食中毒発生時の対応
- ③ 各種法令や規則等の遵守
 - ・ 児童虐待防止法や個人情報保護法などの遵守
 - ・ 自主点検表による運営内容等のチェック
 - ・ 法令等に関する研修参加や勉強会等を実施
- ④ 健康支援
 - ・ 保健計画の作成と実践
 - ・ 感染症の集団発生予防
 - ・ アレルギー疾患への対応
 - ・ 虐待の予防・早期発見等の対策
- ⑤ 災害対策の徹底
 - ・ 施設・設備等の安全確保
 - ・ 災害発生時の対応体制及び避難の備え
 - ・ 地域の関係機関等との連携
- ⑥ 職員の資質・技術の研鑽
 - ・ 各種外部研修への参加
 - ・ 内部研修の実施
 - ・ 自己研鑽の奨励
- ⑦ 健康管理への取り組み
 - ・ 日常養護と健康管理
 - ・ 病気の予防と早期発見
 - ・ 健康指導と保健指導
 - ・ 学校医、学校歯科医、学校薬剤師との連携

2、満足^{まんぞく}のいく^{きょういく}教育・保育^{ほいく}の提供^{ていきょう}

- ① 保護者^{ほごしや}に対する^{たい}子育て^{こそだ}支援^{しえん}への^{とりくみ}取組
 - ・保護者^{ほごしや}の自己^じ決定^{こけつてい}の尊重^{そんちゆう}
 - ・保護者^{ほごしや}の仕事^{しごと}と子育て^{こそだ}の両立^{りやうりつどう}等の支援^{しえん}
 - ・地域^{ちいき}子ども^こ子育て^{こそだ}支援^{しえん}事業^{じぎやう}（一時^{いちじ}預かり^{あず}支援^{しえん}事業^{じぎやう}、延長^{えんちやう}保育^{ほいく}事業^{じぎやう}等^{とう}）
 - ・障害^{しょうがい}や発達^{はつたつじよう}上の課題^{かだい}のある^{えんじ}園児^{ほごしや}の保護^{ほごしや}者^{しえん}支援^{しえん}
 - ・保護者^{ほごしや}に不^ふ適切^{てきせつ}な養育^{よういく}等^{とう}が疑^{うたが}われる^{ばあい}場合^{しえん}の支援^{しえん}
- ② 個性^{こせい}・特性^{とくせい}の把握^{はあく}
 - ・全^{ぜん}体的^{たいてき}な計^{けい}画^{かく}作^{さく}成^{せい}に必^{ひつ}要^{よう}な基^き礎^そ的^{てき}事^じ項^{こう}につい^りての理^り解^{かい}
 - ・具^ぐ体的^{たいてき}なね^{ない}ら^らいと内^{ない}容^{よう}の組^そ織^{しき}化^か
 - ・全^{ぜん}体的^{たいてき}な計^{けい}画^{かく}の作^{さく}成^{せい}、結^{けつ}果^かを評^{ひよう}価^か、次^{つぎ}の作^{さく}成^{せい}へ^{はん}の反^{はん}映^{えい}
 - ・保護者^{ほごしや}や関^{かん}係^{けい}者^{しや}等^{とう}との連^{れん}携^{けい}した食^{しょく}育^{いく}の取^{とり}組^{くみ}
- ④ 満足^{まんぞく}度^ど調^{じゆう}査^さの実^{じつ}施^し
 - ・保^ほ護^ご者^{しや}ア^んケ^ート^とに^よる保^ほ護^ご者^{しや}の満^{まん}足^{ぞく}度^どの確^{かく}認^{にん}
 - ・食^{しょく}事^じの内^{ない}容^{よう}や提^{てい}供^{きゆう}方^{ほう}法^{ぽう}な^どの満^{まん}足^{ぞく}度^ど調^{じゆう}査^さ及^おび残^{ざん}菜^{さい}調^{じゆう}査^さの実^{じつ}施^し

3、活動^{かつどう}が楽^{たの}しいと思^{おも}える教育^{きょういく}及^おび保^ほ育^{いく}の提供^{ていきょう}

- ① 乳^{にゅう}幼^{ごう}児^じ期^きにふ^せさわ^いしい生^{せい}活^{かつ}を営^{えい}むた^めの活^{かつ}動^{どう}の提^{てい}供^{きゆう}
 - ・園^{えん}児^じ自^じら^らが興^き味^みを^もつて主^{しゆ}体的^{たいてき}に^か関^{かん}わ^われる^{さま}様^{さま}々^々な活^{かつ}動^{どう}を展^{てん}開^{かい}
 - ・充^{じゆう}実^{じつ}感^{かん}や満^{まん}足^{ぞく}感^{かん}を味^{あじ}わ^わうこ^ことが^でき^きる活^{かつ}動^{どう}の計^{けい}画^{かく}
- ② 教育^{きょういく}及^おび保^ほ育^{いく}に^おける活^{かつ}動^{どう}に^{たい}する保^ほ護^ご者^{しや}等^{とう}の支^し援^{えん}
 - ・保^ほ護^ご者^{しや}に園^{えん}の活^{かつ}動^{どう}や行^ぎ事^じ等^{とう}に積^{せき}極^{ごく}的^{てき}に^{さん}加^かと楽^{たの}しいと思^{おも}える活^{かつ}動^{どう}の提^{てい}供^{きゆう}
 - ・障^{しょう}害^{がい}や発^{はつ}達^{たつ}上^{じよう}の課^か題^{だい}の^{えん}に^ほご^しや^しえ^ん
- ③ 地^ち域^{いき}の催^{さい}事^じ参^{さん}加^かや公^{こう}共^{きゆう}資^し源^{げん}の利^り用^{りゆう}計^{けい}画^{かく}
 - ・地^ち域^{いき}の催^{さい}事^じに^{さん}加^かで^きるよ^よう^{たの}楽^{れき}し^みの^{てい}供^{きゆう}
 - ・近^{きん}隣^{りん}の公^{こう}共^{きゆう}施^し設^{せつ}の^{けん}学^{がく}な^どを^{けい}画^{かく}し、^{たの}楽^{れき}し^める活^{かつ}動^{どう}を^か増^{ぞう}や^して^いく

【認定こども園SHINJO】令和7年度 教育及び保育 短期目標に関わる取り組み

中期方針 (令和3年度～令和7年度)		令和7年度 (具体的な取り組み結果)			令和8年度 (具体的な取り組み)
1. 安心・安全な教育及び保育の取組		達成	未達成 (継続)	達成・未達成の根拠	
①	事故防止による安全の確保	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	各職員がヒアリハットを出すことに対し安全に繋がることを周知した。	子どもの安全だけではなくこども園を利用するすべての人達の安全を考えると意識を高めていく。
②	環境整備及び衛生管理の取組	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	遊具等の安全、衛生認識の再確認など行ってきた。	安全チェックは引き続き行いながら、食中毒予防について再度職員に周知していく。
③	各種法令や規則等の遵守	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	法令を遵守することが虐待行為を防ぐものであること。また、子どもの良い部分を見ることで防ぐことになることを園内研修に取り入れた。	子どもの良い部分を見ていく視点をしっかり持つようにしていく。
④	健康支援	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	感染症流行時はお便りなど配布し伝えていった。保健計画の中に性教育についての絵本の読み聞かせを加えた。	感染症流行の兆しがあった場合は早めにお知らせし、感染が拡大させないよう職員間でも細心の注意を払っていく。
⑤	災害対策の徹底	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地震が多く発生したが皆於の都度訓練の成果が出ている。防災訓練では町会長も見学に来ていた。	様々な訓練の中での避難経路の周知を徹底し、地域との連携も図っていく。
⑥	職員の資質・技術の研鑽	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	内外の研修や報告会を受け、チャレンジシートや自己評価等で振り返りができた。	保育教諭自身が知りたいこと学びたいことを各自が見つけ自ら学ぶ気持ちを高めていく
⑦	健康管理への取組	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年度初めに胃腸炎が流行し、12月にはインフルエンザが流行したが、全クラスに蔓延することはなかった。	手洗いうがい等は引き続き徹底していく。体調の悪い園児(特に0.1歳児)については早めの受診を保護者に勧め長引かせない、うつさないようにしていく。
2. 満足のいく教育・保育の提供		達成	未達成 (継続)	達成・未達成の根拠	令和8年度 (具体的な取り組み)
①	保護者に対する子育て支援への取組	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	園児の発達支援の為に面談を必要に応じて行うことができた。	発達支援の為に保護者との面談実施や療育施設との情報共有と連携を行う
②	個性・特性の把握	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	年長児は小学校との連携を行い情報共有できた。食育レッスンでは今年初めて保護者も参加した。	個々の特性を理解し発達を促す指導計画の実施し、食育サポーターに来て園してもらいより具体的に栄養等を伝えてもらう
③	満足度調査の実施	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	保護者アンケートでは満足～普通で100%であった。食事の内容等についての調査は行わなかった。	食事の内容や満足度についての調査を行う機会を設けていく。
3. こども園での活動が楽しいと思える教育・保育の提供		達成	未達成 (継続)	達成・未達成の根拠	令和7年度 (具体的な取り組み)
①	乳幼児期にふさわしい生活を営むための活動の提供	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	ゆったり保育教諭と関わる中で愛着を築き発達に合わせた活動を展開していった。また、園児が自発的に活動に参加できるような工夫もしていった	園児自ら考えて遊ぶことができるような、経験を多く積み重ねていく。
②	教育及び保育における活動に対する保護者等の支援	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	FIVEROOMの園児が節分の際に“鬼役”の保育教諭を決め、ドキュメンテーションとしてホールに貼り保護者や子供たちにもわかりやすいようにした。	子どもが主体的に動くことを見守っていく。発達に関する相談が気軽にできるような保護者との関係づくりを図っていく。
③	地域の催事参加や公共資源の利用計画	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	地域のお祭りやねぶた運行に参加しダンスを披露し、地域の中の一員としての少しづつだが時間を持つことが出来た。	園外保育として公共の施設を利用しながら、楽しめる活動を増やし、地域の中で暮らしていることを少しでも感じる事が出来るように地域の祭に参加していく。

1 経営する事業

・一時預かり事業

継続的短時間就労・職業訓練等で一時的に保育の必要な児童の保育や保護者の疾病・看護・出産・冠婚葬祭等による緊急時の保育、育児に伴う心理的・肉体的負担を解消する当理由による一時預業への取り組みにより地域における児童の福祉の増進を図っている。

利用実績延べ人数（一般型）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
令和6年度	4時間未満	6	0	5	5	2	0	0	0	1	0	0	1	20	年間延べ 利用人数
	4時間以上	2	0	0	0	0	0	0	0	9	5	2	0	18	38
令和7年度	4時間未満	0	0	0	3	0	2	3	8	5	12	2	4	39	年間延べ 利用人数
	4時間以上	0	0	0	0	0	5	0	0	7	4	7	10	33	72

利用実績延べ人数（幼稚園型）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
令和6年度	8時間以内	57	61	71	87	44	66	84	83	74	66	67	78	840	年間延べ 利用人数
	8時間超	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	3	21	861
令和7年度	8時間以内	47	62	31	39	33	59	63	53	55	80	61	68	651	年間延べ 利用人数
	8時間超	4	1	0	0	11	1	2	3	0	0	0	7	29	680

・障がい児保育事業（ふれあい保育事業）

「障害もひとつの個性」としてごく自然な状態でクラス内で定着している。今年度は5歳児に3名、4歳児に6名のふれあい保育対象児童在籍。

・延長保育促進事業

就労形態の多様化、通勤時間の増加等による延長保育に対する需要に対応することにより、児童の福祉の増進に寄与していきたい。青森市の郊外に位置する当園は、保護者の通勤時間もかかるため、延長保育を実施することにより児童の情緒の安定をはかることができ、保護者の負担軽減に寄与することができた。

延長保育利用実績延べ人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	
令和6年度	短時間保育	12	40	37	12	8	73	19	26	30	12	16	25	310	年間延べ 利用人数
	標準型保育	85	101	94	108	91	79	96	105	95	88	94	93	1129	1439
令和7年度	短時間保育	15	14	16	12	13	5	14	19	18	20	13	15	174	年間延べ 利用人数
	標準型保育	82	96	92	94	61	89	101	90	107	155	130	97	1194	1368

施設詳細

開園時間	07:00-19:00 保育標準時間利用者のかたは、18:00以降有料 1号認定利用者の方は、教育時間終了後から18:00は有料 保育短時間利用者の方は16:00から有料
受け入れ年齢	生後43日から
定員	1号認定子ども15名 2号認定子ども45名 3号認定子ども45名

クラス編成
(令和8年3月1日時点)

クラス名	年齢	児童数(1号認定子ども)	児童数(2・3号認定子ども)
ZERO ROOM	0歳児	0名	20名
ONE ROOM	1歳児	0名	16名
TWO ROOM	2歳児	2名	19名
THREE ROOM	3歳児	5名	15名
FOUR ROOM	4歳児	2名	18名
FIVE ROOM	5歳児	3名	22名
計		12名	110名
		合計	122名

利用園児実績延べ人数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
令和5年度	2・3号認定子ども	106	107	110	109	110	110	112	113	115	115	114	114	1335
	1号認定子ども	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	8	8	81
	在籍児童数	112	113	116	115	116	117	119	120	122	122	122	122	1416
	利用園児実績延べ人数	2688	2712	3016	2875	3016	2808	2975	2880	2928	2806	2806	3050	34560
令和6年度	2・3号認定子ども	98	99	101	102	103	105	108	110	110	111	111	111	1269
	1号認定子ども	6	8	8	8	9	11	11	11	11	11	11	11	116
	在籍児童数	104	107	109	110	112	116	119	121	121	122	122	122	1385
	利用園児実績延べ人数	2600	2568	2725	2860	2912	2668	2904	2904	2904	2806	2684	3050	33775
令和7年度	2・3号認定子ども	96	95	97	100	102	103	106	106	107	108	110	110	1240
	1号認定子ども	9	9	9	9	10	10	10	10	10	11	11	12	120
	在籍児童数	105	104	106	109	112	113	116	116	117	119	121	122	1360
	利用園児実績延べ人数	2625	2496	2650	2834	2800	2712	3016	2668	2808	2737	2662	3050	33058

衛生管理

感性症対応マニュアルに基づいた対応とマニュアルの見直しを定期的に行う。

栄養管理（PCソフトによる栄養管理）

◇ 年齢別構成表及び給与栄養目標量（1人当たり）

区分	エネルギー (kcal)	たんぱく質 (g)	脂質 (g)	カルシウム (mg)	鉄 (mg)	ビタミンA (μgRE)	ビタミンB1 (mg)	ビタミンB2 (mg)	ビタミンC (mg)
1～2歳児	450	11.3～22.5	10.0～15.0	200	2.3	200	0.25	0.30	20
3～5歳児	400	11.9～26.5	12.7～19.2	267	2.4	203	0.29	0.35	20

栄養士による給食献立表を基に給食を提供。離乳食は個人に添った進み方をしいく。また、アレルギー児の除去食もそれぞれに対応をし、保護者・保育教諭・栄養士と話し合いながら進めていき除去食も少なくなってきた。

◇食育の推進

玄関先に本日のメニューを大きく掲示することで給食への期待感を持ち、親子の会話にもつながる。また、今年は畑も出来大根・サツマイモの苗を植え、収穫することができた。家に持ち帰り家庭でどうやって食べたのかを話す機会もつくって行った。また、普段のから作ってくれる人への感謝や大事に食べるという事が学べるよう配慮していった。

職員の処遇（令和8年3月1日）

園長1名、副園長1名、主幹教諭2名、保育教諭18名、パート保育教諭6名、准看護師1名、栄養士1名、調理員3名、用務員2名、運転手（兼務）

職名	氏名	職務内容
園長	土岐 美穂	園の業務を統括する
副園長	山本千恵子	園長業務補佐・園全体の環境整備や運営管理業務を統括する
主幹保育教諭	竹内真弓美	保護者・地域社会との連絡調整・職員の助言・指導補佐行事に関する計画の作成実地
主幹保育教諭	竹内玲子	保護者・地域社会との連絡調整・職員の助言・指導補佐行事に関する計画の作成実地
5歳児	幼児クラス 保護者支援 リーダー	幼児クラスに従事し教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 保護者支援に関する事項の研修担当、一時預かり延長保育担当
	食育・アレルギー リーダー	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う園児の食育に係る計画やアレルギーに関する事項の担当一時預かり・延長保育担当
4歳児	保護者支援リーダー	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行い保護者支援に関する事項の研修担当。 一時預かり延長保育担当
	保護者支援リーダー	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行い保護者支援に関する事項の研修担当。 一時預かり延長保育担当

3歳児	保護者支援リーダー	片山貴美子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行い保護者支援に関する事項の研修担当。 一時預かり延長保育担当
	障がい児教育・保育リーダー	赤石まゆみ	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う。障がい児にかかわる研修担当 一時預かり延長保育
	保育教諭	野呂沙恵子	教育・保育業務の補佐
2歳児	障がい児教育・保育リーダー	木立静夏	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う。障がい児にかかわる研修担当 一時預かり延長保育・園バス担当
	保健衛生・安全対策リーダー	須藤杏奈	園内外の感染症対策・災害時対応研修担当 避難訓練立案実施 教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う一時預かり保育・園バス担当
	保育教諭	工藤に依那	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う保護者支援に関する事項の研修担当、一時預かり延長保育担当
	保育教諭	阿部京子	教育・保育業務の補佐 園バス担当
1歳児	保護者支援リーダー	長谷川はるか	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行い保護者支援に関する事項の研修担当。 一時預かり延長保育・園バス担当
	保育教諭	尾崎千春	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 保護者支援に関する事項の研修担当、一時預かり延長保育担当
	音楽リズムリーダー	尾野綾子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う さくらさくらんぼのリズム運動の計画、一時預かり・園バス保育担当
	保育教諭	石川清香	教育・保育業務の補佐
0歳児	乳児保育・音楽リズムリーダー	野呂麗奈	0歳児クラスに従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務、離乳食に関する事項、さくらさくらんぼのリズム運動の計画、延長保育担当・一時預かり担当
	保育教諭	對馬美咲	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 保護者支援に関する事項の研修担当、一時預かり延長保育、園バス担当
	食育・アレルギーリーダー	高谷晶子	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 園児の食育に係る計画やアレルギーに関する事項の担当、一時預かり・延長保育担当
	保健衛生・安全対策リーダー	鹿内琴美 (11月より復帰)	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 園児の食育に係る計画やアレルギーに関する事項の担当一時預かり・延長保育担当
	保育教諭	倉本侑里花 (7月14日より勤務)	教育及び保育に従事しその計画の立案、実施、記録及び家庭連絡等の業務を行う 一時預かり・延長保育、園バス担当
	保育教諭	小山内有紗	教育・保育業務の補佐
	看護職員	鈴木久美子	園児の健康管理・ケガ病気への予防の対策・対応
FREEE	保育教諭	沼倉江利子	教育・保育業務の補佐・一時預かり担当
		溝江八重子	教育・保育業務の補佐・園バス担当
給食	栄養士	小笠原ゆかり (9月より異動) 榊碧衣 (9月より産休)	給食業務の総括管理・献立表の作成及調理の実施水具食器の保管・管理
	食育アレルギーリーダー調理員	木村由布子 (9月より産休)	調理実地の補充給・給食業務補助・水具食器の保管・管理・調理室清掃整備
	調理員	三上杏奈 (5月より勤務)	調理実地の補充給・給食業務補助・水具食器の保管・管理・調理室清掃整備
	調理員	野呂裕美子 (9月より勤務)	

用 務 員	福井 律子	園内外の清掃担当
用 務 員	竹達美裕輝	
運転手	成田正志	通園バスの送迎担当
運転手	荒木関友彦	
運転手	葛西武憲	

健康管理
健康診断 年1回実施（指定健康診断医 おがわよしじ内科クリニック）*40歳以上付加項目検査

各種会議等

職員会議	月1回実施
給食会議	月1回実施
クラスミーティング	月1回実施

研修計画

職員全体の質の向上をめざし、専門性の知識を高めるため研修に参加し、自己研鑽に務めていく。

①職場研修

キャリアパス研修や園外研修で得た知識を職員がリーダーとなり伝え、また、多くの研修が

ネットでの開催などであり参加した。

②自己評価を行い、日々の保育実践や業務を真摯に振り返り、評価や改善向上のための行動指針としていった。

災害対策

日本防災による火災報知器等の保守点検（年2回）と有事（自然災害等）の備蓄用品（発電機、災害用非常灯（スミスライト）、テント、飲料水、食品等）の点検整備を行った。

◇避難訓練年間実施

月	想定	内容
4月	不審者	園周辺から不審者が侵入
5月	災害	昨日の大雨により土砂災害が起き避難
6月	火災（総合）	園舎前の一般家屋からの火災発生による避難
	園バスクラクション訓練	園駐車場にて園バスのクラクションを園児が鳴らす
7月	洪水	園舎倒壊の恐れありということでで駐車場待機
	AEDの使い方	AEDの使い方を知る
8月	地震	屋内で待機
9月	Eメールでの連絡練習	保護者・職員にEメールでの連絡
	火災	園庭側の一般家屋（小屋）からの火災発生による避難
10月	災害	園内での火災園外避難
11月	火災（総合）	給食室からの火災発生による屋外避難
12月	不審者	園庭から不審者が侵入
1月	地震	地震発生による避難
2月	火災	園舎前の一般家屋からの火災発生による避難
3月	地震	地震発生による避難

8月27日FIVE、FOURROOM青森県防災教育センターへ行き地震体験・消火訓練
煙避難体験・通報訓練を行ってきた。

地域社会との連携推進

(1) 地域社会へ園（社会資源）としての機能を開放・還元ということで「こどもえんであそぼう」を未就学児や保育園などに入園をしていない方を対象に今回3回行うことが出来た。

(2) 中高生の職場体験活動（ボランティア）の要請は今年度はなかった。

(3) 近隣小学校との連携し小学校との園とのカリキュラム“架け橋プログラム” 教員との連絡会議“オアシス会議” 小学校との交流会をおこなった。その中で、新城中央小学校の5年6年の教員が今回保育参観のため来園した。また、新城小学校2年生の「町探検」で小学生4名とその保護者1名を受け入れた。

受け入れ実績

9/1～9/9	青森明の星短期大学（1名）	保育実習
---------	---------------	------

新城中央小学校との連携

6月11日	ブリッジ会議
8月21日	小学校教員FIVEROOM参観
10月23日	学習発表会予行
11月12日	「秋遊びの会」 ※クマ情報により中止
1月30日	「学校に行こう！ようこそ新城中央小学校へ」

新城小学校との連携

5月30日	オアシス会議
8月4日	小学校教員FIVEROOM参観
9月8日	町探検（2学年）
10月23日	学習発表会予行
11月7日	「学校探検・授業体験」
3月2日	オアシス会議

こども園であそぼう開催E

5月20日	9月13日	11月12日
-------	-------	--------

(4) 西部市民センター“親子であそぼう！みんなおいで”に保育教諭2名が参加し、地域の親子に向けてふれあい遊び、体操、絵本の読み聞かせなどをしながら活動に参加した。参加者は1～3家族と少なく、まったくいない日もあったが、地域の方々にこども園で行っている遊びを披露出来た。

4月23日、5月21日、6月25日、7月9日、8月27日、9月24日、10月22日、11月12日、12月10日、1月21日、2月25日、3月11日

内部研修

開催月	内 容	講 師	開始場所
4月	新任研修	園長・副園長・主幹保育教諭	STUDYROOM他
5月	『法人理念』を考える	各自	各自
6月	保育の質から考える「不適切な保育」	大豆生田啓友	オンライン
7月	新聞ニュースより“泣いて食べる1歳児に大声で”	各ROOMごとに話し合いをする	各ROOM
	新任研修	園長・副園長・主幹保育教諭	STUDYROOM他
9月	「不適切な関わりを防ぐために」 子どもたちの良いところを見つける リフレーミング	各自	各自
10月	感染症対策・ガウンテクニック	鈴木久美子看護師	PLAYROOM他
12月	個人情報保護研修	竹内真弓美主幹保育教諭	PLAYROOM他
2月	キャリアアップ研修報告会 「幼児教育の環境」	片山貴美子保育教諭	STUDYROOM他
3月	「不適切保育・虐待を防ぐための対策」 ～日常的な取り組み～	竹内玲子主幹保育教諭	PLAYROOM他

外部研修

開催月	内 容	講 師	開始場所
1月	保育士等キャリアアップ対象研修会 「幼児教育分野研修会」	八戸学園大学教授 差波直樹氏他	オンライン受講
2月	保育士等キャリアアップ対象研修会 「乳児保育分野研修会」	柴田学園大学短期大学部学 長島内智明氏他	オンライン受講

リスク管理状況

1. 予防対策状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
ヒヤリハット提出件数	6	8	2	5	14	19	21	13	35	15	21	27	186
改善実施件数	6	8	2	5	14	19	21	13	35	15	21	27	186
改善検討中件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2. 感染症発生状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
新型コロナウイルス	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	7	9
RSウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
感染性胃腸炎	16	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
水痘	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
マイコプラズマ肺炎	1	1	3	0	7	0	0	0	0	0	0	0	12
溶連菌感染症	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
インフルエンザウイルス	0	0	0	0	0	0	1	5	15	4	18	1	44

3. 苦情・要望・相談の受付状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受付件数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	4
サービス件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
職員関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
園児関係	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
環境関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
制度・事務関係	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
解決件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3
未解決事項	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

令和7年度アンケート集計結果

1. 認定こども園を利用し、満足していますか？

- ①満足：90% ②やや満足：7% ③普通：3%
- ④やや不満：0% ⑤不満：0%

2. 利用する上で何か困っている事はありますか？

- ①あり：5% ②なし：95%

3. 職員の対応はいかがですか？

- ①満足：86% ②やや満足：11% ③普通：3%
- ④やや不満：0% ⑤不満：0%

4. 現在、STUDYROOMなど課外授業(英語教室、スポーツ教室、ピアノ教室、スイミングスクール)を行っておりますが、今後、お子様に習わせてみたいものや経験させたい(学ばせたい)ものはありますか？正課の授業として“えいごのじかん(全園児対象)”“学研 学びタイム(FOURROOM・FIVEROOM対象)”を行っております。

- ・ピアノ・習字・歌・ダンス・空手・スイミング・スポーツ系・ハイレベルな体操教室
- ・ひらがな、カタカナ、数の数え方・剣道

5. 何かありましたら、ご自由にお書きください。

- ・キッズビューで午前中も体温（発熱）の様子が確認できると助かります。
- ・いつもありがとうございます。キッズビューで園の様子が分かり安心です
- ・サマーフェスティバルの上級生の作品は、小さい子の手が届かない所に展示してほしいです。
- ・課外授業に満足しています。園で実施していただき感謝しています。
- ・先生方に支えられ通えています。できることが増えて嬉しいです。
- ・いつも安全に見守っていただきありがとうございます。
- ・行事の手伝いや謝恩会など、保護者同士の交流が増えると嬉しいです。
- ・兄弟ともお世話になっています。卒園までよろしくお願いします。
- ・参観日の様子を動画で残せると嬉しい。給食の様子もみたい。
- ・相談や登園が難しい時も受け入れていただきありがとうございます。
- ・丁寧な報告で安心でした。
- ・卒園式もありがとうございました。先生方の支えで大きく成長できました。
- ・ゼロルームからお世話になりました。たくさんの経験をありがとうございました。

【アンケートについての今後の改善等について】

- ・スポーツ教室：講師の日程都合により2月で一時終了しましたが、令和8年度5月から再開予定です。日程・時間は調整中のため、決まり次第お知らせします。
- ・『受けたい教室があっても断られた』について：スイミングは安全面のため、スクールの基準により参加の目安（排泄・着脱等）があります。事前のご案内が十分でなく、申し訳ございません。今後は申込み前に分かりやすく明記し、必要に応じて個別にご説明します。お子さまの状況に合わせて、随時お申し込みください（課外授業の申込みはTHREEROOMから。新THREEROOMのお子さんは体験会を実施しますので、お知らせをお待ちください）。
- ・1号認定が少ないので少し違いを感じる事があった：そのように感じさせてしまい、大変申し訳ありませんでした。1号認定の方が少ないことで、園からのご案内や情報共有が偏って伝わり、不安にさせてしまったのではないかと思います。今後は認定区分に関わらず、必要な情報を偏りなく分かりやすくお伝えしていきます。ご不明点やご不安なことがありましたら、いつでも園長までご連絡ください。
- ・運動会の観覧に関しての配慮：最前列で椅子をご使用の方について、お願い事項にも記載し、当日開始前にお声掛けしていますが、開始後は対応が難しいため、今後は中盤にも改めてお声掛けします。

- ・親子遠足・会場の要望：以前の「歩く遠足」を懐かしく感じてくださり、ありがとうございます。親子遠足は園全体（保護者の皆さまを含む）で実施するため、参加人数を踏まえ、令和8年度もモヤヒルズでの実施を予定しています。今後もより良い会場を検討しますので、行きやすい場所の候補やご提案がありましたら、お知らせいただくと助かります。
- ・運動会の開催場所変更希望：環境が寒い・土で汚れる件につきまして、ご不便をおかけし申し訳ありません。以前は10月に実施していたため寒い日もありましたが、令和5年から7月開催としており、現在は暑さ対策を保護者の皆さまにもお願いしております。なお、土で汚れてしまう点につきましても重ねてお詫び申し上げます。一方で、土の会場は転倒時の衝撃がやわらぎ、けがの程度を軽くできる面もあると考えております。盛運輸サンドームは今後、新病院建設に伴い解体されるまで利用していきたいと考えております。
- ・まなびタイム、本人にプリントの名前を書かせるようにしてほしい：ご意見ありがとうございます。講師にも共有いたします。なお、まなびタイムのカリキュラムは講師個人が作成しているものではなく、全国共通の内容に基づいて進めております。ご理解いただけますと幸いです。
- ・クラスの写真について：欠席が少ないお子さんは写る機会が多くなる場合があります。販売時は、ブレなどを除き、できるだけお子さんが平均して写っている写真を選んでおりますが、多少のばらつきはご理解いただけますと幸いです。
- ・お休みした人数が更新されていない：大変申し訳ありません。こちらで忘れず毎日更新するよう心がけます。もし気になる病気などありましたらいつでもご連絡ください。

※お子さんの様子をお聞きになりたい等のご要望がありましたら、担任との面談も可能ですのでご相談ください。また、上記のほか「行事が増えて楽しかった」「こどもの成長が感じられた」「いつもありがとうございます」など、職員への労い・感謝のお言葉を多数いただきありがとうございます（個人が特定されないよう一部表現を調整し、同様のご意見はまとめて掲載しています）。職員一同大変ありがたく思っております。今後もお子さんが安心・安全に、こども園SHINJOで過ごせるよう努めて参ります。

ご協力ありがとうございました。
認定こども園SHINJO 園長 土岐美穂

令和7年度保育教諭の自己点検評価

達成度基準

A:十分できている(90%以上) B:ほほどできている(70~89%) C:あまりできていない(50~69%) D:ほとんどできていない(49%以下)

A-1 保育所保育の基本:35項目 A-2 子どもの生活と発達:24項目 A-3 保護者に対する支援:5項目

A-4 社会資源としての支援と連携:4項目 A-5 日常業務と資質向上:11項目

A-1 保育所保育の基本 — 保育の方法・内容 —

1	子ども一人ひとりの発達や生活環境を理解して丁寧に良く対応している。				
A		3	B	18	C
					4
2	心身の状態を把握し、子どもの気持ちや感情に配慮し良く対応している。				
A		3	B	18	C
					4
3	「早くしなさい」、「だめ」等、せかず言葉、制止する言葉を不必要に用いていない。				
A		4	B	13	C
					6
4	午睡時は、一人ひとりが安心し静養できる環境作りを心がけている。				
A		3	B	19	C
					2
5	排泄に際して、子どもが自ら進んで行けるような配慮や工夫をしている。				
A		3	B	15	C
					7
6	衣服の着脱に際して、子どもの意欲を大切に、着脱しやすいよう配慮している。				
A		3	B	19	C
					3
7	活動に際して、子どもが健康・安全に過ごせるような内容・環境を工夫・配慮している。				
A		1	B	19	C
					5
8	食事等は子ども一人ひとりの育ちに応じて、基本的な生活習慣の定着を図っている。				
A		3	B	16	C
					6
9	子ども同士、相手の気持ちがわかるような声かけや援助を行っている。				
A		2	B	18	C
					4
10	集団の中で遊びを中心として、ルール(きまり)の大切さを伝える工夫をしている。				
A		2	B	18	C
					4
11	色々な人との交流や地域の人との関わりに、親しみや感謝の気持ちを持つよう機会・配慮をしている。				
A		1	B	8	C
					12
12	身近な自然に興味・関心が持てるよう工夫し、豊かな感情の育成や探究心に対応している。				
A		1	B	14	C
					10
13	地域との人達とあいさつをしたり触れ合う機会、散歩等を積極的に取り入れている。				
A		1	B	9	C
					12
14	集団の中での過ごし方や役割について気づけるような工夫・配慮をしている。				
A		2	B	16	C
					6
15	読み聞かせの時間を大切に、紙芝居なども積極的に取り入れている。				
A		4	B	11	C
					9
16	子どもが話しやすい雰囲気作りを心がけ、遊びや活動の中でも触れている。				
A		4	B	17	C
					4
17	子どもの言葉にしっかり耳を傾け、保育室にも写真や絵等と自然な形で文字を取り入れている。				
A		2	B	14	C
					7
18	生活に必要な簡単な文字・記号等に、興味や関心を持てるよう配慮している。				
A		2	B	14	C
					6
19	言葉、絵、造形、音など、子どもが最も得意な方法で、見たもの感じたものを表現することを大切にしている。				
A		3	B	16	C
					6
20	自由に表現できる環境作りを心がけ、様々な素材を提供し楽しめるよう工夫している。				
A		2	B	15	C
					7
21	道具の正しい使い方を、一人ひとり丁寧に教えたり、見守ったりしている。				
A		4	B	17	C
					4
22	授乳は、子どもが要求する時に抱いて目をあわせたり、微笑みかけたりしながらゆったりと飲ませている。				
A		3	B	5	C
23	離乳食については、家庭と連携を取りながら一人ひとりに丁寧にやっている。				
A		3	B	5	C
24	おむつ交換をする際は、乳児の気持ちを考慮しスキンシップをとりながら行っている。				
A		3	B	5	C
25	乳児を寝かせる場合には仰向けにし、呼吸や健康状態を定期的に確認し、記録をしている。				
A		2	B	5	C
26	乳児の発達段階を理解し、個々の成長や場面場面での適切な対応に努めている。				
A		1	B	5	C
					1
27	一人ひとりを細かに把握し、家庭と連携しながら丁寧にやっている。				
A		1	B	5	C
					1
28	長時間(延長)保育のために、家庭的な雰囲気やくつろげる環境作りに配慮している。				
A		3	B	7	C
					1
29	子どものその日の様子を職員間で伝達し、連絡帳等の内容を検討しながら確実に保護者に伝えている。				
A		1	B	8	C
					2
30	ビデオ視聴に頼らず、子どもの不安な心に寄り添い安心して待てるよう配慮している。				
A		6	B	6	C
31	障害児保育、特別支援教育などに関する研修(勉強)や資料収集等、積極的に取り組んでいる。				
A		2	B	12	C
					8
32	障害のある子どもの保育について、園全体での話し合いの場で、積極的に意見を述べている。				
A		3	B	9	C
					10
33	障害のある子どもに関する情報を適切に他の保護者にも伝える工夫や配慮をしている。				
A		1	B	10	C
					10
34	子どもの人権への配慮や、互いを尊重する心を育てるための具体的な取り組みを行っている。				
A		1	B	13	C
					10
性差への先入観による遊びや職業に固定的な配慮している。					
A		4	B	18	C
					2
36	指導計画の作成は、園の理念や方針・保育課程等を基にし、柔軟に対応出来るようにしている。				
A		3	B	11	C
					4

37	個別の対応や養護的側面(基礎的事項)と教育的側面の両面について考慮している。	A	3 B	11 C	5 D	
38	指導計画を子どもの発達・興味・関心に基づいて見直し、次の計画作成に生かしている。	A	3 B	14 C	2 D	
39	子どもの活動の展開に合わせ援助の仕方を具体的にし、反省・評価を次の指導計画に反映させている。	A	3 B	13 C	3 D	
40	指導計画のねらいや内容を保護者にもわかるように説明する取組や配慮をしている。	A	2 B	9 C	7 D	1
41	現在、担当している子どもの個人記録を詳細かつ丁寧に作成し、毎日(定期的に)記入している。	A	1 B	12 C	3 D	2
42	子どもの個人記録に基づく情報を、その子どもに関わる他の職員や全体に周知している。	A	5 B	11 C	2 D	
43	ケース会議や職員会議などで、積極的に発言をし子どもに関する情報を全体に周知している。	A	4 B	7 C	6 D	1
44	子どもに関する記録(電子データ含)は、適切な場所に保管し、保存不要な書類は適正に廃棄している。	A	4 B	11 C	2 D	1
健康安全管理・食事						
45	登園時や保育中の子どもの体調の変化に気づき、すぐに対応できるよう努めている。	A	5 B	15 C	5 D	
46	トイレに行くことをせかしたり、強制したりせずに、一人ひとりのリズムに合わせるようにしている。	A	4 B	18 C	3 D	
47	身体測定や健康診断の結果を保護者・職員間で共有し、日常の保育に生かすよう努めている。	A	3 B	18 C	4 D	
48	感染症が発症した際、マニュアルに基づいて対応し、個別に状況確認など連絡を密にしている。	A	5 B	15 C	4 D	
49	子どもの軽微なケガや疾病等についても、その後の経過等保護者と丁寧に連絡を取っている。	A	5 B	15 C	2 D	1
50	屋外の遊具を使用する時は、事前に安全点検簿のチェックや自ら点検や汚れに気を配っている。	A	6 B	14 C	4 D	
51	子どものその日の喫食状況(哺乳量)を保護者に伝え、家庭との連携を図るよう努めている。	A	4 B	16 C	3 D	
52	食事に関し一人ひとりの子どもの状態(個人差や食欲)に応じた対応をしている。	A	3 B	18 C	4 D	
53	食事に興味を持てるよう配慮したり、落ち着いて食事を楽しめるよう工夫している。	A	3 B	19 C	6 D	
54	食物アレルギー等の子どもに対して、専門医の指示のもと適切な対応をしている。	A	7 B	13 C	2 D	1
55	子どもが心地よく過ごすことができるよう、採光や換気、温度や湿度に配慮している。	A	4 B	17 C	3 D	
56	手洗い場(水飲み場)での事故や怪我がないように配慮し、常に清潔にしている。	A	3 B	20 C	2 D	
57	保育室の環境の色彩や音、遊具の素材・配置等を工夫し、安心して豊かな活動ができるように配慮している。	A	2 B	15 C	8 D	
58	子どもが安心した環境の中で、満足して自由に遊べるような取り組みや工夫をしている。	A	1 B	21 C	2 D	1
59	様々な遊具や用具を使った運動や戸外遊びを積極的に取り入れ、工夫をしている。	A	1 B	12 C	9 D	2
60	保護者との関わりを積極的に持つよう意識し、子どもの情報や養育方針等を得ている。	A	1 B	14 C	6 D	1
61	子育てや就労を支えるために、保護者の気持ちに配慮しながら接し、送迎の際にも言葉を交わしている。	A	1 B	18 C	4 D	1
62	日常の保護者との会話では必要に応じて、また保護者との面談では、必ず記録等をとっている。	A	1 B	15 C	4 D	3
63	一時保育の際、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、丁寧に対応している。(担当以外は園の現状を評価)	A	4 B	18 C	3 D	
64	一時保育は、通常保育や入所児童との関連を配慮しながら行っている。(担当以外は園の現状を評価)	A	4 B	16 C	5 D	
65	園がその役割を果たすために必要な、地域の関係機関の所在や内容について理解している。	A	1 B	15 C	8 D	
66	園の周辺の住民と良好な関係を築けるよう、日常的に雰囲気作りを良く心がけている。	A	1 B	18 C	6 D	1
67	中高生等の保育体験やボランティアを受け入れる際には、その意義や方針を理解・確認している。	A	2 B	15 C	6 D	2
68	実習生を受け入れるときには、意義や方針を理解し、指導的立場にあることを意識している。	A	2 B	15 C	6 D	1
69	法人の理念や園の保育方針を理解し、日々の保育活動や業務に活かしている。	A	4 B	18 C	2 D	1
70	保護者等に、園の保育理念や保育方針を理解してもらうよう努め、良好な連携をしている。	A	2 B	13 C	7 D	2
71	管理者層(園長、主任等)や同僚との間で良好な関係を築き、何事にも責任を持って取り組んでいる。	A	2 B	19 C	3 D	
72	会議等で管理者層に対しても、積極的に質問や課題提起をし、正論を協議している。	A	2 B	9 C	11 D	1
73	上司・先輩の指導を受け入れ業務に生かしている。又、後輩に対しても適切なアドバイス(OJT等)を行っている。	A	1 B	18 C	6 D	
74	個人情報(生活状況)やプライバシー保護の観点から、日頃、守秘義務を徹底している。	A	8 B	15 C	2 D	

75自らの保育実践を振り返り、改善や評価をし、専門性の資質向上に良く努めている。				
A	3	B	13	C
				9
				D
76自ら、日常の保育技能(ピアノ、造形・絵画、読み聞かせ等)に関して、向上するように良く努めている。				
A	2	B	11	C
				12
				D
77保育雑誌の個人購入や新聞、ネット、TV等で最新の様々なニュースや情報を取得しようと努めている。				
A	2	B	17	C
				5
				D
78職場内において保護者等には正対し、目を合わせての挨拶や正しい言葉遣い(丁寧・敬語等)で、接している。				
A	2	B	20	C
				3
				D
79国家資格(保育士)を持つ職業人(プロ)として、職場内外での言動への配慮や自己研鑽に努めている。				
A	2	B	16	C
				7
				D